

自治会	自治会名	北天神町						
	自治会 拠点住所	上田市天神2丁目1番24号 上田南部コミュニティー防災センター内 <b>AED</b>						
	URL	—						
	拠点施設名 ※公民館、 自治会館など	北天神町自治会館						
	世帯数 該当世帯数に○印	50未満	100以下	250以下	500以下	750以下	1,000以下	1,000以上

自治会の紹介 位置や沿革、 成り立ち、 昔話など	<p><b>住民が支え合い災害に備える地域づくりを目指します。</b></p> <p>○北天神町は上田市の玄関口上田駅を挟んで東西に長く、中央（蚕影町を含む）、東天、祝町の三地区からなる自治会です。</p> <p>この町名は獅子岩の西（字上欠下、現在の<sup>あざかみがけた</sup>アート金属崖下）にあった天神社、天神川原（慶長18年に総社大宮へ遷座）に由来すると言われて います。</p> <p>○上田盆地のほぼ中央を流れる千曲川。その右岸、河岸段丘の崖が北の境界になり、東から鷹匠町、松尾町、末広町、大手町と接します。東端が中常田、西は上田城跡公園、そして南の境界は東から順に千曲川、南天神町、天神の杜、泉平の各自治会と接します。</p> <p>○自治会総人口：男338人、女352人、計690人（令和3年9月）</p> <p>○鉄道の開通と駅前（松尾町通り）</p> <p>鉄道の開通により北国街道の交通は鉄道に奪われ、駅が上田の新玄関となった。</p> <p>上田—長野間 明治21年8月開通（長野—直江津間） 上田—軽井沢間 明治21年12月開通。明治26年4月碓氷峠トンネル開通し上野—直江津間が全通</p> <p>上田駅の建設により7月に松尾町通り開通、天神通りが整備されました。現在の中央2丁目交差点から上田駅までの千曲川河岸段丘の崖を切り崩して道を開き、その削り取った土を段丘下へ盛り土をして駅の高さとし、更に天神通りもこの土を盛って建設したとされています。</p> <p>駅から約300メートル線路に沿って西に向かって盛り土して作られた道は今の天満宮のところで直角に曲がり線路を渡り上田橋へと向かっていました。</p> <p>松尾町と共に駅前広場、天神通りに沿って新しい店ができ、駅前の賑</p>						
-----------------------------------	---	--	--	--	--	--	--

	<p>わいは明治28年ころから始まったようです。</p> <p>○新幹線開業とお城口駅再開発</p> <p>平成9年10月 JR 長野新幹線上田駅開業（東京—長野間）</p> <p>平成15年上田駅周辺の総合的な整備が行われ周辺道路、駅前広場や4棟の再開発ビル（商業・公益・業務施設）などが竣工。これにより多くの事業者の入居があった半面、自治会員の転出もあり常会の構成も大きく変化した。</p> <p>○マンション建設により定住人口が増加、常会が一つできる。</p> <p>サーパス上田（12常会44世帯）</p> <p>デュオヒルズ上田駅前（5常会55世帯）</p> <p>○人口減少による常会の再編</p> <p>令和3年度から東天地区4常会編成を改め2常会編成に</p> <p>○清明小学校、第二中学校区</p>
<p>組 織</p> <p>個人名を含まない 組織図など</p>	<p>正副自治会長、会計、公民館分館主事、監査役（2名）／選任制任期2年</p> <p>13常会（常会長13名）／常会ごと選任制任期2年</p> <p>55隣組（隣組長55名）／隣組ごと選任制任期1年</p> <p>東天地区2常会、中央地区6常会、祝町地区5常会で構成されています。</p>
<p>主な行事</p>	<p>定期総会、環境美化運動、「上田わっしょい」参加、敬老会、区民スポーツ大会</p>
<p>第一次 避難場所</p>	<p>施設名 北天神町自治会館</p> <p>住 所 上田市天神2丁目1番24号</p> <p>（上田南部コミュニティ防災センター） <b>AED</b></p> <p>その他自治会で指定された施設の施設名、住所</p>
<p>防犯・防災</p>	<p>○所轄警察：上田警察署・上田駅前交番</p> <p>○所轄消防団：上田市消防団第二分団（上田南部コミュニティ防災センター内）</p>
<p>安 全</p> <p>安協のとりくみなど</p>	<p>防犯パトロール（春／上田城跡公園、年末／上田駅周辺）</p>
<p>環 境</p> <p>資源回収情報など</p>	<p>資源物回収ステーション開設（毎月第3火曜日早朝）</p>

その他  
分館・育成会・消防・敬老  
会・AED設置場所など

○公民館分館活動(育成会)

どんど焼き(1月)、4地区ごと道祖神祭(2月)天満宮祭(5月)  
上田祇園祭(7月)

○婦人会の活動

3地区ごと清掃活動(4月～10月)  
自治会行事で給食を担当

○壮年会の活動

昭和29年発足、会員の親睦と社会貢献を目的として教養部、体育部、  
衛生部、育成部などを設け会報も発行。自治会と二人三脚で町の発展  
に貢献してきた。

桜を見る会(4月)、山菜を味わう会(5月)、アメリカシロヒトリ駆  
除、盆踊り大会屋台・生ビールと鮎を味わう会(8月)、キノコを味  
わう会(10月)センター清掃(12月)

○上田天満宮の由緒(天満宮案内板より)

1894年(明治二十七年)上村桑次郎(初代上田駅前郵便局長)は、  
高田藩主(上越市)が歴代所有していた天神様を譲り受け、爾来氏神  
として祀って参りました。1950年(昭和二十五年)上田駅前広場  
の拡張に伴いこの地に遷座した際、北天神町自治会に寄贈され今日に  
至っております。本尊は菅原道真公(845～903)の座像であり、  
江戸中期の作と伝えられ文学の神、学問の神として崇められていま  
す。

近年は道真公の遺徳を偲び合格祈願をはじめ、昇進、昇格、商売繁盛、  
大願成就を祈願される参拝者が多く見られます。